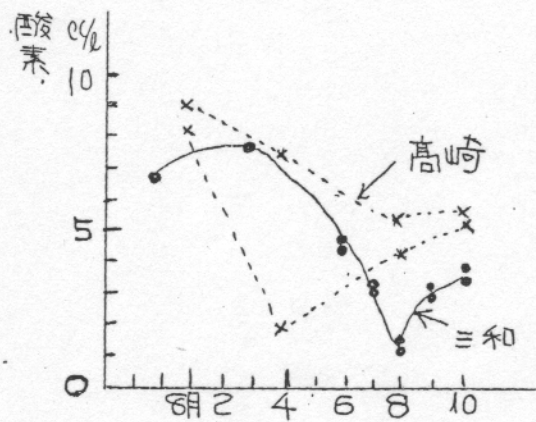
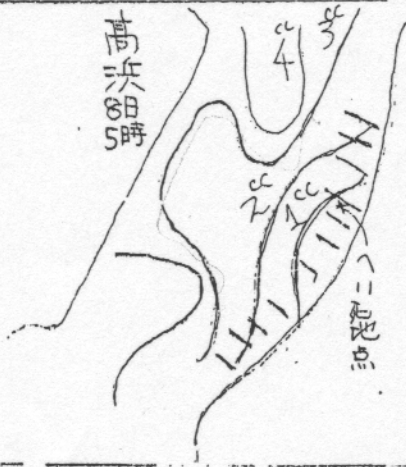




さて、赤田の難関は9月上旬のもので8年、9年ともに大きな被害をうけました。この時期は、フロンクソンのかわる時期で、酸欠や病気があがりやすいシーズン中でもっとも警戒しなければならぬものです。

7月7・8日の酸欠

高崎では、日中でも酸素が0.8cc(7日11時)と低く、早稲近くでは0.2に低下してしまいました。7日の夕方6時には0.6に回復しましたが翌朝の時には、1.1ccに低下してしまいました。北浦でも高次とほぼ同じ頃から低下しはじめ、9日午前6時前後には、赤川から篠山の間に1.5ccに低下しましたが、11日には回復してまいりました。



7月29~30日

	透明度 (M)	酸素量 (PPM)	水温 (°C)	NH <sub>4</sub> -N (PPM)	COD (PPM)	塩素量 (PPM)	SS (PPM)	ケイ酸 N (PPM)	700Zn (mg/L)	PH	泥PH
木原	1.1	10.1 8.4	28.9 27.8	0.09	6.59	174	13	0.90	83	8.8	7.1
三又中	1.4	8.7 8.3	28.2 27.9	0.06	3.70	192	12	0.68	77	8.7	7.8
麻生	1.1	8.4 9.1	27.9 27.8	0.06	4.12	192	14	2.05	214	8.5	7.1
田伏	1.1	9.2 8.3	28.3 28.7	0.11	5.76	167	17	0.93	59	7.8	7.2
高崎	0.4	13.1 12.2	30.6 29.9	0.10	11.11	42	27	2.98	35	9.7	7.3
白茨	1.2	9.0 7.7	28.7 28.0	0.09	6.17	204	19	3.51	254	8.2	6.0
馬渡	0.9	10.8 10.3	29.7 29.2	0.11	5.76	132	21	2.27	188	9.3	6.7
高田	0.6	12.1 11.7	30.4 29.4	0.11	8.23	26	32	1.78	184	9.4	7.0

栗原の国産材  
カキ



約5千年



数百年



約10万年

